

飛騨市に学ぶ!! 未来型地域経営術



令和2年度 地方創生実践塾 in 岐阜県飛騨市

日時 9月11日(金) 13:30~18:20

~12日(土) 9:00~13:20

場所 飛騨市役所 西庁舎3階会議室

(岐阜県飛騨市古川町本町2-22) ほか

定員 20名(先着順)

対象 地域づくりに興味のある方
(公務員、NPO、地域づくり団体、学生等)

申込方法や日程等詳細は裏面に記載



飛騨市長
都竹 淳也 氏

主任講師は飛騨市長！
地域に飛び出す公務員OB
(アワード2013 受賞)
Facebookで市政情報を
毎日のように発信！

主催：  (一財) 地域活性化センター
共催：飛騨市 後援：総務省・内閣府・岐阜県(予定)

「関係人口とともにつくる未来型の地域経営 ～地域のファンづくりを通じたチームビルディング～」

地域外の人がいわゆる関係人口になるきっかけやプロセスには、何か共通点があるのではないかと。
飛騨市ファンクラブの取組や、関係人口と地域のつながりについて研究する「未来のコミュニティ研究室」
の取組や研究内容・結果を通して、論理的に考えていきます。

9月11日（金）

13:30～18:20（13:00受付開始）

- ◆開講式
- ◆主任講師講義「ファンづくりから見出す地域経営」
都竹 淳也 氏（飛騨市長）
- ◆特別講師講義「未来コミュニティ研究室の研究と成果」
船坂 香菜子 氏（株式会社ヒダカラ 取締役）
- ◆特別講師講義「種蔵のこれまでとこれから」
高木 朗義 氏（岐阜大学 教授）
- ◆特別講師講義「飛騨の酒のファンづくり」
渡邊 久憲 氏（有限会社渡辺酒造店 代表取締役社長）
- ◆フィールドワーク（飛騨古川 街歩き（酒蔵見学ほか））

18:30～ 交流会（会費制）※

9月12日（土）

9:00～13:20

- ◆特別講師講義
「飛騨の森から生み出す人の関係性と経済循環」
松本 剛 氏
（株式会社飛騨の森でクマは踊る 代表取締役COO）
- ◆ワークショップ
- ◆昼食（会費制）※
- ◆振り返りグループワーク
- ◆発表・講評
- ◆閉講式

※実施方法については検討中であり、新型コロナウイルス感染症の感染状況により中止する場合がありますので、ご承知おきください。



都竹 淳也 氏

2016年3月に飛騨市長に就任し、現在2期目。「みんなが楽しく心豊かに暮らせるまち」の実現に向けた取り組みを推進中。



船坂 香菜子 氏

「未来のコミュニティ研究室」の発起人。現在は、地域産品のネット販売を支援する企業、株式会社ヒダカラの取締役。



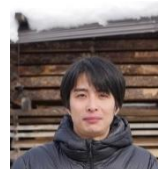
高木 朗義 氏

岐阜大学教授。飛騨市種蔵集落の「飛騨ふるさと種蔵村」を設立し、ボランティアや種蔵のPRに貢献。



渡邊 久憲 氏

創業150年目の酒蔵、有限会社渡辺酒造店の代表取締役社長。原材料や醸造技術にとことんこだわり、伝統と手造りを重視している。



松本 剛 氏

地域経済循環を創出する官民共同事業体「株式会社 飛騨の森でクマは踊る」の代表取締役COO。

※本実践塾に参加を申し込まれた方は、自動的に「飛騨市ファンクラブ」へ入会となります。

申し込み時にご連絡いただく個人情報、飛騨市へ提供いたしますことをあらかじめご了承ください。

入会者へは特典として名刺(100枚)と楽天Edyカードを配布しており、11日の受付の際にお渡しいたします。

【申込方法】

次のいずれかの方法でお申し込みください。

1. HP申し込みフォーム

右記のQRコードから専用の申込フォームを開き、必要事項を入力の上送信してください。

2. E-mail: chiiki@jcrd.jp

件名「実践塾飛騨市申込」とし、本文に以下の各事項をご記入の上送信してください。

- ①氏名 ②氏名（フリガナ）③性別 ④生年月日 ⑤郵便番号・住所 ⑥勤務先（団体名・役職）
⑦勤務先電話番号 ⑧携帯電話番号（当日連絡が取れる番号）⑨メールアドレス
⑩交流会の出欠（会費制・4,000円程度）⑪12日（土）の昼食の要・不要（1,500円程度）
⑫請求書の要・不要（必要であれば宛名を記入）

3. FAX: 03-5202-0755（地域活性化センター）

上記各事項①～⑫をご記入の上送信してください。様式は任意です。



【問い合わせ先】一般財団法人地域活性化センター 地域創生グループ（担当：笹木）

TEL: 03-5202-6136 FAX: 03-5202-0755 E-mail: chiiki@jcrd.jp Web: <http://www.jcrd.jp/>

■お申し込みいただく際に必ずご確認ください

- 受講申込にあたり賛助会員になっていただきます（実践塾の受講は、地域活性化センターの個人賛助会員に対するサービスの一環であり、実践塾の受講のほか、機関紙配布やメルマガ配信等のサービスがあります）。賛助会費は【地方創生実践塾地方版L会員10,000円、地方版LS会員（学生）5,000円】です。※詳しくは<https://www.jcrd.jp/member/about/>
- 開催地までの往復交通費・宿泊費・飲食代等は別途ご負担となります。
- お知らせいただいた個人情報は、当センターからの事務連絡および各事業のご案内等に利用させていただく場合があります。
- 開催日の3日前以降にキャンセルされた場合、賛助会費は返金できません。
- 万全の感染防止対策のもと実施します。なお、風邪の症状がある方は、参加をご遠慮いただきます。